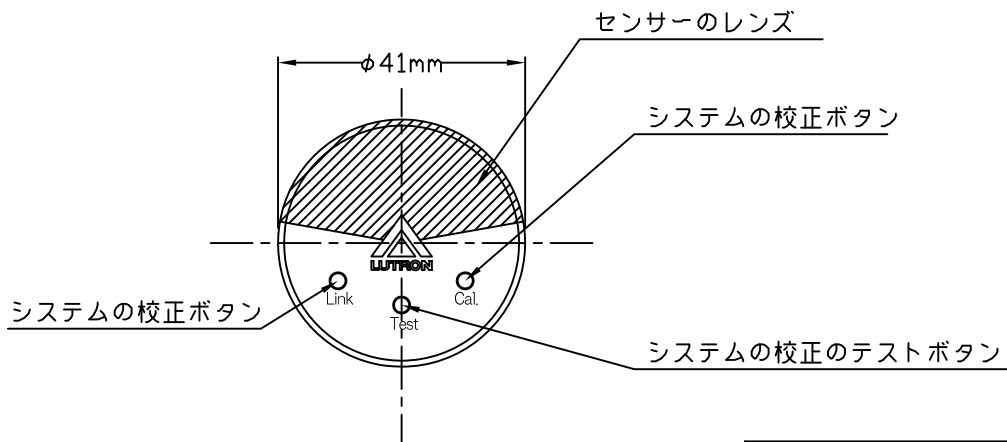
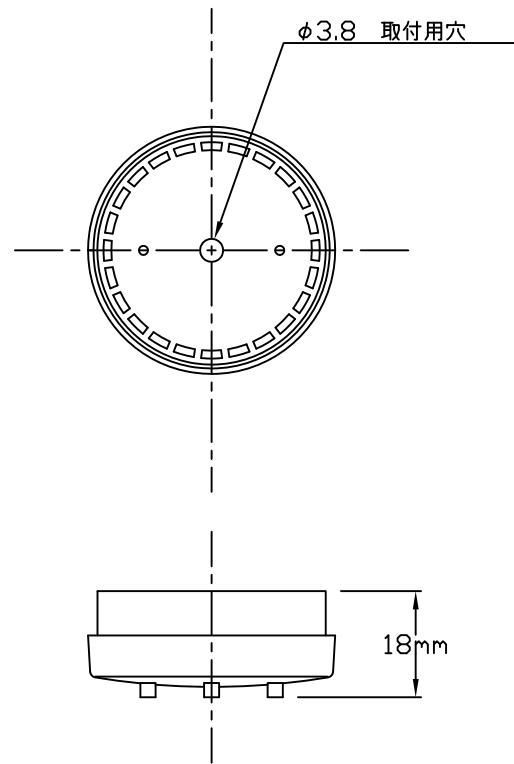


外形寸法



機能概要

ルートの天井取付型光センサー(LRF6-DCRB)は、バッテリーで作動するワイヤレス機器で、調光器やスイッチ機器と無線で通信し、自動的に照明をコントロールすることが出来ます。センサーは室内の光を感知し、接続している調光器またはスイッチ機器に、信号を送信します。室内に十分な外光が入っている場合、システムは照明を暗くするか、オフにします。逆に室内に外光が十分入っていない場合、システムは照明を明るくします。

定格・仕様

種類	天井取付型光センサー
定格電源	DC3V
定格電流	7mA
使用周囲温度範囲	0℃~40℃ (一般室内取付専用)
使用周囲湿度範囲	相対湿度 90%以下 (無結露)
使用設置場所	屋内のみ
バッテリー	CR2450 1個
周波数帯	315MHz ㊦ ㊧ 007YUUL0683
材質	プラスチック
製品重量	約20g(電池含)
センサーと調光器の設置距離	可視の場合18m以内、壁で遮られる場合9m以内
最大無線接続機器数	10台

 ルートロン アスカ株式会社		LRF6-DCRB-WH		REVISION	1.0
				RELEASED	2012/6/1
承認	細谷	検図	北村	作成	浅野
				Radio Power Savr バッテリー式ワイヤレス光センサー 仕様書	
				PAGE	1/2

**設置場所について**

下の図を参照して、光センサーを取り付ける位置を決めます：

光センサーに示されている矢印は、センサーが感知する方向を示しています。

光センサーの矢印が最も近くの窓側を指し、その窓から有効窓高（H）の1～2倍の距離に、光センサーを置きます。

有効窓高（H）とは、窓の下枠または床面から1mの位置のどちらか高い方から、窓の最上部までの距離を指します。

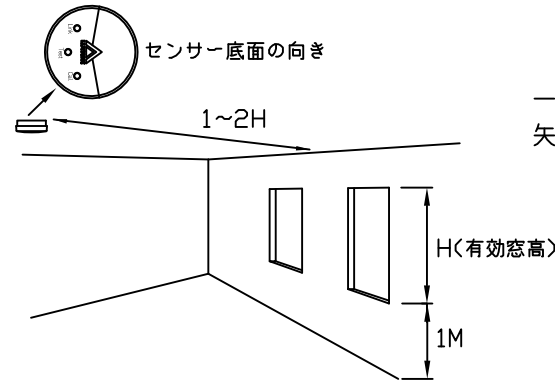
光センサーの感知を妨げるものがないようにして下さい。

金属製品はセンサーの赤外線機能に影響を与えるため、光センサーは、大きな金属面（例：照明器具や金属が裏打ちしてある天井タイルなど）からは離して設置します。

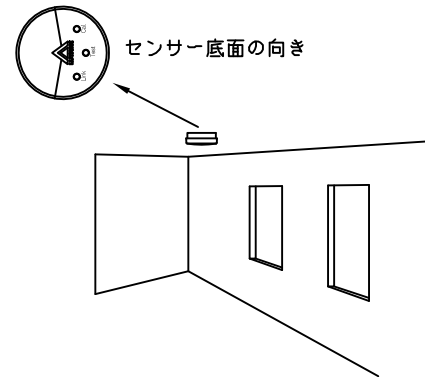
天井やセンサーを照らすような照明の上には、センサーを設置しないで下さい。

太陽光が直接あたる場所には光センサーを設置しないで下さい。

部屋が狭く、光センサーを窓から有効窓高（H）1～2倍の距離に設置できない場合は、センサーを室内に向け、窓の近くに設置します。



一般的なサイズの部屋におけるセンサー位置  
矢印をセンサーが感知する方向（窓方向）に向ける



狭い場所におけるセンサーの位置（廊下・書斎など）  
矢印をセンサーが感知する方向（窓と反対方向）に向ける

 ルートロン アスカ株式会社			LRF6-DCRB-WH		REVISION	1.0	
					RELEASED	2012/6/1	
承認	細谷	検図	北村	作成	浅野	PAGE	2/2
Radio Power Savr バッテリー式ワイヤレス光センサー 取付説明							